

各書店 近世文学 三重県郷土史ご担当者様

いつもたいへんお世話になっております。11月15日発売の新刊書籍のご案内です。

何とぞよろしくご注文くださいますようお願いいたします。\*すべての取次からご注文が可能です（JRC 経由）

発行/発売 港の人 〒248-0014 神奈川県鎌倉市由比が浜 3-11-49 電話 0467-60-1374 FAX0467-60-1375

## 11月15日発売/本居宣長以前の、松坂文化を明らかにした労作

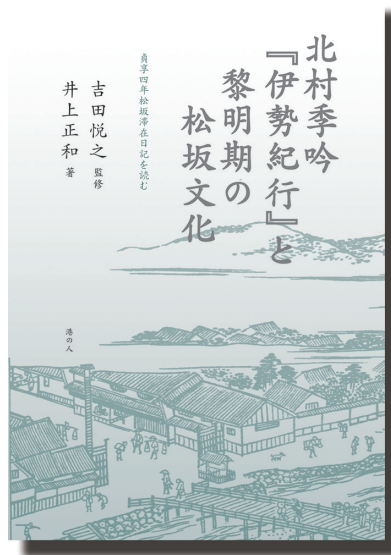
# 北村季吟『伊勢紀行』と黎明期の松坂文化

貞享四年松坂滞在日記を読む

吉田悦之 (本居宣長記念館館長) 監修 井上正和著

A5 判上製本 / 260 頁 / 定価 2940 円 (本体 2800 円 + 税)

- ◎江戸前期に活躍した歌人北村季吟は貞享4年（1687）、京都から松坂（三重県松阪市）に出掛けて『伊勢紀行』をのこした。
- ◎本書は、江戸期の松坂を描いた最古の記録といわれる『伊勢紀行』の原文を翻刻して、大意、注解をつけて、わかりやすく解説した。
- ◎さらに『伊勢紀行』を手がかりにして当時の松坂の人びと、社会、文化などを丹念に掘り起こした。
- ◎後に国学者本居宣長（1730-1801）が活躍し松坂文化はいっそう盛んになるが、本書は、その前史ともいべき、黎明期の松坂文化を明らかにした画期的な労作。貴重な写真、図版を多数収録。



### ■おもな目次

- I 季吟『伊勢紀行』とその時代
  - 1 松坂の町の歴史と商人たち
    - ◎年表—伊勢・松坂の商人のあゆみ
  - 2 伊勢・松坂の文芸—俳諧を中心として
    - ◎年表—伊勢・松坂の文芸のあゆみ
  - 3 北村季吟と松坂の人びと
- II 季吟『伊勢紀行』を読む
  - 1 『季吟伊勢紀行』—原文と注解編
  - 2 『季吟伊勢紀行』—補注編
    - ◎伊勢紀行—行程・日次記事一覧
- III その後の北村季吟と松坂
  - 1 帰京後の北村季吟
  - 2 村田元次とその蔵書
  - 3 嶺松院歌会の始まり

### 著者紹介

井上正和 (いのうえまさかず)  
 1946年松阪市生まれ。長年、小児科の医師として地域医療に活躍。その傍ら、「宣長十講」（鈴屋学会・本居宣長記念館主催）などに参加し郷土史研究に傾注する。本書は初めての著書。

ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	発行 港の人 電話 0467-60-1374 FAX0467-60-1375
			北村季吟『伊勢紀行』と黎明期の松坂文化 貞享四年松坂滞在日記を読む 吉田悦之監修 井上正和著 A5判 / 260頁 定価 2940円 (本体 2800円 + 税)
		冊	ISBN978-4-89629-267-1 C0095 ¥2800E

ご注文は港の人へ FAX 0467-60-1375

\*返品条件付き注文扱い